



パワフル峰の子



令和8年9月2日(水)
八女市立長峰小学校
文責 校長 古賀 初

重点目標 自分から進んで問題に取り組む子どもの育成
～パワフル峰の子～

【前期後半のスタートにあたって】

今年の夏、日本で大きな自然災害が相次いで発生しました。被災された方々のことを思うと、本当に胸が痛みます。このような大きな災害のニュースに触れるたび、二つの大切なことを強く思い知らされます。

一つは、「命の尊さ」です。いつ、どこで地震や豪雨に見舞われるか、予測ができません。私たちが学校に集まり、呼吸をして、仲間と笑い合っている毎日は、決して「当たり前」ではなく、かけがえのない時間です。

もう一つは、「助け合う心」です。災害が起きたとき、遠く離れた地域からもたくさんの人が助けに入りました。私たちにできることは小さくても、「困っている人がいたら手伝う」、「互いを思いやる」という優しい気持ちを、学校の中でも大切にしていけることが、未来の安心・安全につながっていくと思います。

子どもたちには、一日一日を大切に、「勉強を頑張る」、「友達に優しくする」、「新しいことに挑戦する」など、目標を持って過ごしてほしいと思います。また、困っている友達がいたら声をかけ、みんなが安心して過ごせる学校にすること。さらに、互いの違いを認め合い、笑顔あふれる温かいクラス、温かい長峰小学校を作してほしいと思います。

【授業研修会】

長峰小学校では、重点目標達成に向け、授業研修会を積み重ねています。授業研修会では、教職員同士で互いに授業を見合い、その内容や子どもたちの様子について話し合い、指導力を高め合っています。

8月27日(木)には、1年1組(図画工作科)、5年1組(道徳科)、わかば6組(自立活動)の授業を通して、研修を行いました。

令和8年度の長峰小学校の重点目標は、「自分から進んで問題に取り組み、自信をもって伝える子どもの育成」に向けて、授業の中では、子どもたちが進んで学習に取り組むための方法について、教職員同士で学び合っています。





パワフル峰の子



令和8年9月8日(火)
八女市立長峰小学校
文責 校長 古賀 初

重点目標 自分から進んで問題に取り組む子どもの育成
～パワフル峰の子～

【学級活動(話し合い活動)】

4年2組と3年2組の学級活動(話し合い活動)の様子を参観しました。議題は、どちらの学級も「係活動」に関するものでした。これまでの係活動の反省を踏まえ、学級目標達成につながる係活動となるよう意見を出し合うことができました。

学級活動では学級のルールやイベント、直面している課題を自分事として捉え、自分たちで決めて実行する力を養います。また、自分とは異なる友達の意見に触れることで、自分の考えを広げたり見直したりするきっかけが生まれます。

学級活動を通して自主的・実践的な態度を育て、重点目標の「自分から進んで問題に取り組む子ども」が達成できるよう教育活動を充実させていきたいと思います。



【4年2組】



【3年2組】

【避難訓練】

8月31日(月)避難訓練を行いました。

避難訓練では、災害時にいち早く避難行動をとり、安全な場所に避難する力を身につけることが目的です。そのためには、慌てずに適切な避難行動がとれるようにすること、校内の避難経路を知り、発災の状況に応じて安全な経路を避難できるようになることが重要となります。今回は、地震発生時における訓練を行いました。

